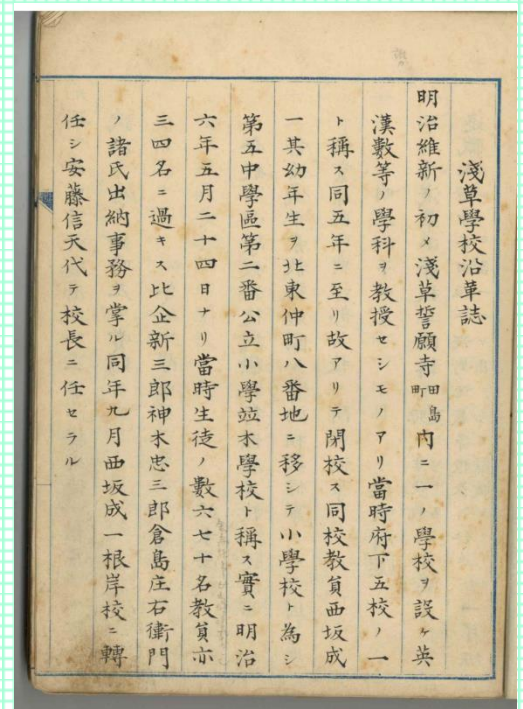


児童朝会 校長の話 5月23日

明日の5月24日は浅草小学校の誕生日です。今から149年前の5月24日に浅草小学校ができました。

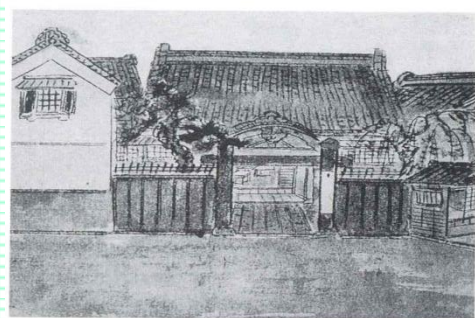
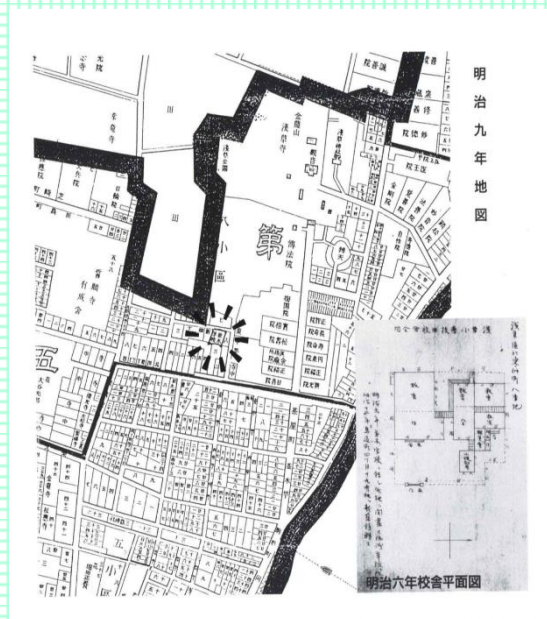
校長室に、昭和48年、当時台東区内にある小学校がいつできてどんな校長先生がお勤めになっていたかを表した年表がありました。第20代の片寄校長先生が作られたものだと思います。それを見ると、明治3年「育英小学校」が1番最初にできた小学校で、明治6年「浅草小学校」が2番目に並んでいます。そこからずっと途絶えることなく149年の歴史を刻んできました。「育英小学校」はその後、柳北小学校と一緒に名前が変わって新しい学校になったので、今でも残っている学校では浅草小学校が1番古くなりました。次に「待乳山小学校」「根岸小学校」…と続いていきます。この年表に28校の小学校の名前が並んでいますが、その後、昭和時代から平成時代、令和時代と続き、途中でいくつかの学校が一緒になって新しい学校にかわったり無くなったりして、今でも残っているのは14校です。さらに平成時代に入って新しくできた学校が5校あるので、合わせて今は19校の小学校があります。

浅草小学校ができた時のことが「沿革史」に筆で書かれています。これが本物の「沿革史」です。その1ページ目に「明治維新ノ初メ浅草誓願寺田島町内ニ一ノ学校ヲ設ケ……故アリテ閉校ス同校教員西坂成一其……第五中学区第二番公立小学並木学校ト称ス実ニ明治六年五月二十四日ナリ……」と書かれています。



明治 9 年の当時の地図がありますが、浅草寺、伝法院があり、その近くに「並木学校」と記されています。今の浅草公会堂の近くです。校舎は普通の住宅のままで机と椅子を並べた教室だったようです。校庭は狭かったので、道に出て遊んだり運動をしたりしたそうです。今のオレンジ通りです。

その後、浅草小学校と名前が変わり、場所も移り、長い年月を経て、今の浅草小学校があります。素晴らしい歴史を受け継いでいる浅草小学校がこれからもずっと続いて行って欲しいですね。そんな気持ちで明日の開校記念日をみなでお祝いしましょう。



旧校舎 明治6年